

平成 2 7 年度

健全化判断比率および
資金不足比率報告書

青 梅 市

1 健全化判断比率

(単位：%)

項目	健全化判断比率	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	12.00	20.00
連結実質赤字比率	—	17.00	30.00
実質公債費比率	1.7	25.0	35.0
将来負担比率	—	350.0	

説明

1 実質赤字比率は、黒字のため「—」である。

なお、黒字比率は、2.76%である。

2 連結実質赤字比率は、黒字のため「—」である。

なお、黒字比率は、33.00%である。

3 将来負担比率の基礎数値となる、将来負担額および充当可能財源等は次のとおりである。

将来負担額 55,767,932 千円

充当可能財源等 56,073,777 千円

2 資金不足比率

(単位：%)

特別会計の名称	資金不足比率	経営健全化基準
下水道事業	—	20.0
病院事業	—	20.0

説明

1 各会計とも、資金不足がないため「—」である。